

ほのぼのせや

承認●瀬谷区第7号

http://seyaku-shakyo.jp/

令和5年度 瀬谷区ふれあい助成金 123団体に総額9,616,000円を助成しました。

この助成金は、みなさまからの賛助会費・共同募金・地域福祉推進基金などを活用して、地域福祉の活動を応援しているものです。

I. 要援護者支援区分		II. 障害児者支援区分		III. 福祉のまちづくり区分	
はつらつクラブ	250,000	ゆるり瀬谷 ゆるり会	80,000	にはんごせや	40,000
グリーンカフェ	240,000	ふれあいサロン左馬	80,000	紙芝居せや	40,000
街のつどいの広場 ほっとカフェ	180,000	カフェスマイル	80,000	TEAMドルフィン	40,000
音楽のたまはち	120,000	楽老ハイツ自治会 楽老サロン	80,000	なごみの会	40,000
サロンよってってA	120,000	本郷サロン	80,000	楽老峰見守り隊	40,000
にこにこ会	120,000	みやざわ倶楽部	80,000	わんわんパトロール隊	40,000
マークサポート交流会	120,000	おちやっこ会	80,000	二つ橋小はなざぼ	40,000
年寄りの会	120,000	あつたかハート元氣会	80,000	みなみせや・フラワーズ	40,000
横浜すばいす	120,000	北新サロン	80,000	交流フェスティバル実行委員会	30,000
第一サロン	100,000	サロン「なかよし」	80,000	影絵グループ 花いちもんめ	30,000
ハンドメイドカフェ	80,000	にじいろカフェ	80,000	瀬谷区発達障害理解啓発グループ antmama	40,000
健康長寿サロンピンコロ会	80,000	サロンよってってB	70,000	子育てサークル たんぽぽ	40,000
喫茶だんらん(オープンカフェ)	80,000	サロンスプリングガーデン南瀬谷	60,000	すくすくサークル	40,000
相沢ふれあいサロンII	80,000	サロンスプリングガーデン南瀬谷	60,000	ピッコロ	40,000
阿久和生利ハビリはまなすの会	80,000	認知症カフェ カフェド・せや	50,000	ハンドメイドサークルWATAGE	40,000
あやめ会	80,000	健康体操(やまゆり会)	50,000	瀬谷区傾聴ボランティアえがお	40,000
歌声ラウンジ宮沢	80,000	M.Kサークル	50,000	ウクレレ友誼会	40,000
おとなり会	80,000	サロンスマイル	40,000	せやプラス	40,000
カフェ・すずらん	80,000	サロンスマイル	40,000	GIFT COLORS	40,000
元気倶楽部	80,000	ふらっと	40,000	横浜西アコーディオン愛好会	40,000
サロン「北の宿」	80,000	ハッピーダンス	40,000	上瀬谷こどもれすたらん	30,000
サロンふらっと宮沢	80,000	ふれあい健康サロン	30,000		
サロン細谷戸運営委員会	80,000	うたごえひろば	22,000		
サロン楽々	80,000	下瀬谷こども食堂実施委員会	300,000		
南部にこにこサロン	80,000	ラッキー	80,000		
ひなた山サロン井戸端	80,000	このは会	80,000		
ふれあい音楽塾	80,000	宮沢ひまわり会	80,000		
ほっとサロンゆうあい	80,000	阿久和北部 子ども食堂 大カレーパーティー	80,000		
ほのぼのサロン	80,000	阿久和北部お楽しみ食事会	50,000		
モボ・モガ喫茶	80,000	すみれ会	50,000		
ゆうぎりサロン部会	80,000	瀬谷第一あじさい会	50,000		
ゆうゆうサロン富士見台	80,000	瀬谷北部あじさい会	50,000		
		本郷あじさい会	50,000		

瀬谷区ふれあい助成金 活動団体を訪問しました

「レインボーランド・本郷」

～安心して過ごせる子どもの居場所～

不登校の子どもたちが日中に過ごせる地域の居場所を作ろうと、中屋敷地域ケアプラザが「レインボーランド」として週1回開催しています。「レインボーランド・本郷」は、その趣旨に賛同した地域の方が中心となって、令和5年4月から本郷第二自治会の協力のもと自治会館をお借りして開始した活動です。



活動日 毎月第1木曜日 10:00～12:00
※活動日については行事などにより変動があります。

活動場所 本郷第二自治会館

問合せ 中屋敷地域ケアプラザ
地域活動交流担当 045(303)8100

せやまる・ふれあい館
横浜市多機能型拠点こまち
二つ橋小学校
シャローム三育保育園
二つ橋高等特別支援学校

アクセス
相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩約12分
または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス停下車 徒歩約5分

駐車場
26台 ※障害者用駐車場2台
※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

バスターミナル
タクシー乗り場
相鉄ライフ
三ツ境駅
りそな銀行
厚木街道
希望ヶ丘
瀬谷警察署

開所時間
■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月～金曜日/8:45～17:15
■瀬谷区ボランティアセンター 月～土曜日/9:00～17:00
■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」 月～土曜日/9:00～21:00 日曜日・祝日/9:00～17:00(年末年始を除く)

編集後記
コロナが5類となり日常生活も落ちつきを取り戻しつつあります。苦しかった3年間のコロナ禍で学んだことを、今後のボランティア活動に活かされればと思っています。

さて、今回の広報紙は、「瀬谷区福祉保健活動拠点」にスポットをあててみました。地域の皆様からの「名前は知っているけど何をしているところ?」と言う声に答える形で特集を組みました。これを機会に福祉保健活動の際は、「パートナーせや」を利用して「区社協」を身近に感じていただけたら幸いです。(編集委員)

広報委員会
委員長 ● 彌登 章(瀬谷第四地区社協)
副委員長 ● 氏原 哲(瀬谷北部地区民児協)
木下 信義(細谷戸地区社協) / 桐生 優子(モボ・モガ喫茶)
吉野 弘恵(中屋敷地域ケアプラザ)

瀬谷区福祉保健活動拠点 ～あなたの活動のそばに「パートナーせや」～



瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」は、せやまる・ふれあい館の2階にあり、区内で活動する福祉保健活動団体へ活動場所の提供をしています。団体の活動・打ち合わせ・研修等にご活用ください。

瀬谷区社会福祉協議会は、横浜市の指定管理者として、「パートナーせや」を管理運営しています。

せやまる・ふれあい館 2階

- 録音室 利用人数3名
視覚障害の方のための音声の録音ができます。
- 点字製作室 利用人数8名
点字印刷物の作成、パソコンによる点字打ち出しができます。
- 対面朗読室 利用人数6名
視覚障害の方への対面朗読と録音図書等の編集、ダビングができます。
- 多目的研修室 利用人数70名
研修・講座・会議などに利用できます。
- 団体交流室 3 利用人数12名
事務・作業・打ち合わせスペースです。
- 団体交流室 1 利用人数4名
コピー機(有料)・団体用ロッカー(要登録・抽選あり)・紙折り機
- 団体交流室 2 利用人数20名
事務・作業・打ち合わせスペースです。

部屋の利用には 事前予約が必要ですよ

パートナーせやの利用には、事前に団体登録が必要です。瀬谷区福祉保健活動拠点利用登録について、次の書類を提出してください。

- ① 瀬谷区福祉保健活動拠点使用申請書
- ② 福祉保健活動拠点使用団体活動目的・内容(公表対象です)
- ③ 使用責任者名簿(緊急連絡先)
- ④ 団体の会則と会員名簿
- ⑤ 活動内容がわかるチラシ・パンフレットなど

利用時間 月～土 / 9:00～21:00
日・祝(休)日 / 9:00～17:00

休館日 年末年始(12/29～1/3)
毎月第3日曜日(定期清掃のため)

利用対象 区内で自主的に福祉保健の活動を行っている団体等

「パートナーせや」の利用団体を紹介します!

手話サークル れいわ

活動日 ● 毎週水曜日 18:30~20:30

どんな活動をしている団体ですか?

瀬谷区で1番新しい手話サークルです。
瀬谷区聴覚障害者協会が主催した手話講習会に参加したメンバーで「続けてやりたい」と希望した仲間が集まり、令和元年に発足しました。
メンバーは聴覚障害者、健聴者合わせて30名程。最年少は14歳! 最高齢は92歳! と様々な年代のメンバーが和気あいあいと活動しています。

「パートナーせや」を利用した感想を教えてください

駐車場や自転車置き場も広くて停めやすいです。
周辺が静かなので落ち着いて活動できるのも魅力です。駅から遠いですが、活動が楽しいから気にならないです!

音声訳グループ つくしの会

どんな活動をしている団体ですか?

視覚に障害のある方のために、墨字で書かれている内容を音声にして伝えるボランティア団体です。音声訳グループ つくしの会では、テレビやラジオには載らない日常の地元情報などを読み上げCDに録音、編集し、視覚障害の方にお届けしています。

「パートナーせや」をどのように利用していますか?

録音室で録音し、対面朗読室・編集室の機器を使って編集作業をしています。録音したものを持ち寄って、皆で聞き意見交換をしています。

代表である大内さんがこの活動を始めたきっかけを教えてください

アナウンスに興味があり、学生時代は6年間放送部に入っていました。退職し、いつか趣味で放送関係のものを始めたいと思っていたところ、社協の広報紙に掲載されていた講習会に行ったことをきっかけに、音声訳グループ つくしの会に入りました。



入会したきっかけ、続けている理由は?

- 友人に誘われて入りました。
- 聴覚障害の方との交流を深めたかった。
- いつか手話を学びたいと思い続けていて、場所と時間がマッチしたので、ついに始めることができました。

これから入りたい方・検討している方へ

多目的研修室に入れる限りは増えても大丈夫!
初めて手話を学ぶ方も受け入れています。



活動に対しての思いを教えてください

新しく一緒に活動してくれる人を募集しています。毎週でなくても、できる日程で大丈夫です。それとともに、読者も募集しています。お聞きになりたい人がいればお声がけください。



※本会広報紙「ほのぼのせや」も音声訳グループ つくしの会が全ページ録音してCDやデージー版にて視覚障害の方にお届けしています。

音声訳グループ つくしの会 大内代表

お問い合わせ ● 瀬谷区社会福祉協議会 045(361)2117

10月1日から共同募金運動が始まります!

共同募金は、瀬谷区の中で活動しているさまざまな地域福祉活動に役立てられています。昨年、皆さまからお寄せいただいた募金の総額は8,662,540円でした。皆さまからの温かいご支援に、心より感謝いたします。今年も皆さまのご協力をお願いいたします。



~令和5年度の共同募金 PR大使~
野毛山動物園のチンパンジー「コウタロウ」

500円以上の募金で
バッジをお渡ししています。



~瀬谷区支会オリジナルバッジ~
「せやまる」赤い羽根共同募金ver.



昨年の街頭募金運動の様子。たくさんのご支援ありがとうございました。



瀬谷区災害ボランティアネットワーク講演会

「釜石からのメッセージ2023」が行われました



8月3日(木) 瀬谷区災害ボランティアネットワーク主催による講演会「釜石からのメッセージ2023」が開催され、地域防災拠点関係者、自治会町内会役員、民生委員児童委員等49名が参加しました。

2011年、釜石市社会福祉協議会で災害ボランティアセンター運営を担当されていた菊池 亮 氏(現:釜石市社会福祉協議会生活ご安心センター副センター長)を講師にお招きし、震災によって失われてしまった住民同士の「つながり」の大切さと、それを再構築するための取組などについて、映像を交えながらお話がありました。

参加者からは「平時からつながりを作っていくことを意識したい」、「復興についても人の力、つながりが大切だということを知りました」、「釜石市にぜひ行ってみたい」などの声が聞かれました。

瀬谷区では東日本大震災以降、ボランティアバスを13回運行して岩手県釜石市を支援してきました。



講師の菊池 亮さん

令和4年度

瀬谷区社協 決算報告

瀬谷区社協では皆様からのご協力により、様々な事業を展開しています。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



収入

	(単位:千円)
受託金	32,751
会費・賛助会費	9,575
補助金	8,412
共同募金配分金	4,757
事業収入	387
寄附金	742
その他の収入	10,052
合計	66,676

支出

	(単位:千円)
助成金	17,382
人件費	24,787
事業費	16,738
事務費	3,010
その他の支出	2,238
固定資産取得支出	2,521
合計	66,676

令和5年度

瀬谷区社協の重点取組

- 1 地区社協支援
- 2 身近な地域におけるつながり・支えあい活動の推進
- 3 権利擁護事業の推進

詳細はこちらをご覧ください

